



明るい未来へ飛び立つ 静岡理工科大で卒業式

袋井市の静岡理工科大で十二日、二〇二二年度卒業証書・学位記授与式があり、理工学部と情報学部の

小沢哲夫副学長から卒業証書を授与される卒業生代表
袋井市の静岡理工科大で

卒業生計三百五十四人と、大学院理工学研究科修士課程の修了生十五人が学びやを巣立った。

新型コロナウイルス感染拡大防止策として、学部ごとに午前と午後に分かれて実施した。出席は卒業生と

少数の来賓、学内役職者に限定。保護者や在校生らのために式の様子をウェブ配信した。

午前に行われた理工学部の式では、機械工学、電気電子工学、物質生命科学、建築学の四学科代表に、体

調不良で欠席した野口博学長に代わり小沢哲夫副学長から卒業証書が授与された。小沢副学長は式辞を代読。「本学で学んだ日々と絆が皆さんの充実した未来への一助となることを心より願っています。未来の明るい社会づくりに向かって、共に頑張っていきましょう」と呼び掛けた。

(土屋祐二)